

# 宇宙産業分野の人的基盤の強化について

平成29年10月18日

内閣府宇宙開発戦略推進事務局

# 宇宙基本計画及び宇宙基本計画工程表(人的基盤関係)抜粋

## ■ 宇宙基本計画 (国内の人的基盤の総合的強化)抜粋 (平成28年4月1日閣議決定)

測位、通信・放送、地球観測、衛星バス、ロケット等の関連技術や、宇宙を巡る国際関係や関連施策等、宇宙分野に関する専門知識に長けた人材の育成・確保のための方策や、海外人材の受け入れや国内人材の海外派遣による人的交流・ネットワーク強化及びキャリアパスの在り方について検討を行い、平成27年度中に検討に着手し、早期に結論を得て、必要な施策を講じる。また、大学等における宇宙理学・工学等の研究を充実する。さらに、宇宙技術の研究開発プロジェクト推進において、組織間の垣根を越えた人材交流を促進し、様々な異分野の人材の結集を図る。(文部科学省、経済産業省)

## ■ 宇宙基本計画工程表(平成28年度改訂) (国内の人的基盤の強化)抜粋

(平成28年12月13日宇宙開発戦略本部決定)

### □ 成果目標:

✓ 宇宙産業・科学技術の基盤の維持・強化に資するため、人的基盤を総合的に強化する。

### □ 平成28年度末までの達成状況・実績:

- ✓ 海外人材の受け入れや国内人材の海外派遣による人的交流・ネットワーク強化を図るとともに、クロスアポイント制度の整備等の新たな制度の整備を行うなどの取組を進めた。
- ✓ 宇宙ビジネスに関して、内外の様々な関係者が参加するカンファレンスを開催することにより、意識啓発、人的交流の推進等を図った。

### □ 平成29年度以降の取組:

- ✓ 宇宙分野に関する専門知識に長けた人材の育成・確保のための方策や、海外人材の受け入れや国内人材の海外派遣による人的交流・ネットワーク強化及びキャリアパスの在り方について検討を行い、必要な施策を講じるとともに、他分野の取組も参考にしつつ、**人的基盤の総合的強化に継続的に取り組む。**

# 我が国の宇宙産業分野に求められる人材に関する現状と課題

- 「宇宙産業ビジョン2030」(2017年5月 宇宙政策委員会)における、人材に関する現状と課題、及び人材に関する対応策。

■(現状) 種々の事情(産業規模や流動性等)で人材の確保が難しい

- (課題)
- ✓ 宇宙産業全体への新たな人材の流入
  - ✓ 技術開発ノウハウの伝承(プロジェクトの変動からの影響等)
  - ✓ 宇宙産業周辺における人材の流動性 等

■(現状) 新たな技術に長けた人材の巻き込みが不足

- (課題)
- ✓ IT人材の宇宙利用産業のバリューチェーンへの巻き込み
  - ✓ 事業拡大に向けてニーズとシーズを結び付けるマッチングに長けたコーディネータ等の人材やファイナンス、マーケティングに長けた人材 等



(対応等)

- 成功事例を創出し、様々な人材に対して宇宙の認知度を高めること。
- S-NETや宇宙開発利用大賞といった取組や、市場ニーズに対応した継続的な技術開発・実証等による宇宙産業の規模の拡大。
- ネットワーキング強化によるマッチングと流動性の向上。
- IT人材等の巻き込み 等

(注) なお、人材に関する課題等は、この他にも、科学技術、国際協力、政策立案等、多様な視点があり、別途、検討を深めていく必要がある。

# 宇宙産業ビジョン2030を踏まえた人材強化に向けて

- 産業振興を主眼とした人的基盤については、どのように強化していくべきか。
- ➡ 例えば、以下の4つの観点から、どのような取組を強化していくべきか。

分類	取組状況（主なもの）※
<p><b>①育成</b></p> <p>✓ JAXA・大学・事業者等での人材育成。（技術の継承・向上や、連続的なプロジェクト実施によるチャレンジの機会の確保等。）</p>	<p><input type="checkbox"/> JAXA・大学・事業者等、組織ごとの育成制度</p> <p><input type="checkbox"/> プロジェクト等における人材育成</p> <p><input type="checkbox"/> 宇宙開発利用大賞 等</p>
<p><b>②呼び込み</b></p> <p>✓ 他分野からの人材の呼び込み。（学生の採用や、別産業の経験者の呼び込み等。）</p>	<p><input type="checkbox"/> 宇宙ビジネスアイデアコンテスト(S-Booster)</p> <p><input type="checkbox"/> クロスアポイント</p> <p><input type="checkbox"/> 先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクト</p> <p><input type="checkbox"/> 宇宙オープンラボ(再掲)    <input type="checkbox"/> 宇宙開発利用大賞(再掲)</p> <p><input type="checkbox"/> 宇宙ビジネスコート(再掲)    <input type="checkbox"/> 出向(再掲)</p> <p><input type="checkbox"/> スペース・ニューエコノミー創造ネットワーク(S-NET)(再掲) 等</p>
<p><b>③循環</b></p> <p>✓ 宇宙産業内での人材の循環。（JAXAと民間企業間の人材の移動や、大手企業と中小・ベンチャー企業間の人材の移動等。）</p>	<p><input type="checkbox"/> 出向</p> <p><input type="checkbox"/> OBの活用</p> <p><input type="checkbox"/> クロスアポイント(再掲) 等</p>
<p><b>④交流</b></p> <p>✓ 異分野の人材との交流。（他産業や宇宙産業内の他分野の人材との協働や意見交換等。）</p>	<p><input type="checkbox"/> 宇宙オープンラボ</p> <p><input type="checkbox"/> 宇宙ビジネスコート</p> <p><input type="checkbox"/> スペース・ニューエコノミー創造ネットワーク(S-NET)</p> <p><input type="checkbox"/> 宇宙ビジネスアイデアコンテスト(S-Booster)(再掲) 等</p>

※：取組の代表的な効果により分類。複数の分類にまたがって広く効果を持つ取組がある。  
また、ここに挙げた以外にも様々な取組がある。